

教育相談・通室児童生徒のための

足利市教育支援センター

ガイドブック

—令和7(2025)年度版—



足利市立教育研究所

はじめに

本市では、小・中学校において、不登校等に悩む児童生徒に対し、教育相談や適応指導を行うため、教育支援センター（以下、支援センター）を開室しています。

支援センターでは、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自分の進路を主体的に捉えて社会的に自立することを目指し、心の面でのサポートや一人一人の状況に応じた教育活動の場の充実に努めています。

本ガイドブックは、支援センターの活動内容や、施設に関する情報、諸手続きを進める上で参考となる資料などを掲載しました。

ぜひ、ご一読いただき、校内での教育相談活動に生かしていただければ幸いです。

また、支援センターをご理解いただくとともに、今後とも学校や家庭と連携を図りながら、相談活動を進めてまいりたいと考えております。

令和7年4月



足利市立教育研究所

所長 栗原 貴広

目 次

足利市教育支援センターの概要

所在地 施設構成 職員名 対象 開室日時 活動内容	1
活動プログラム 地図	2
組織図	3
年間活動計画	4
見取図	5
教育支援センターへの通室の手順及び相談活動	6、7
通室児童生徒への適応指導の流れ	8
足利市教育支援センター Q & A	9

資 料

「(様式1)教育相談紹介状」	11
「(様式2)通室申込書」	12
「(様式3)通室許可通知書」	13
「(様式4)通室連絡票」	14
「(様式5)出席状況について」	15

足利市教育支援センター

不登校やいじめをはじめとした様々な児童生徒指導上の諸課題に対応するため、一人一人の当該児童生徒の状況に応じた教育相談活動及び不登校傾向の児童生徒に対する学習支援や自然体験・生活体験活動などを通して、自己肯定感を高め、自立心や社会性を培う。

1 所在地（P2 地図参照）

〒326-0052 足利市相生町1番地1（マル二額縁 生涯学習センター内）
TEL 0284-42-7672 FAX 0284-41-5504

2 施設構成

生涯学習センター1階 5室を使用
事務室（相談室1） 相談室2 学習活動室 プレイルーム 資料室

3 職員名

担当指導主事 岩川貴栄	教育支援センター担当教諭 小島恭子
COCOLOコーディネーター 出口伸雄	教育支援センター相談員 長竹岳志
教育支援センター相談員 若菜昌子	教育支援センター相談員 竹内悦朗
教育支援センター相談員 新井和子	教育支援センター相談員 大竹和広

4 対象

- ・足利市内の小中学校に在籍する児童生徒
（他市町の小中学校に在籍していても足利市内に住む児童生徒であれば可）
- ・原則として、欠席状態が続いている児童生徒
- ・自分のペースで少しずつ活動を広げていきたい児童生徒
- ・仲間との交流や集団での活動が苦手な児童生徒

5 開室日時

- (1) 教育相談活動 月曜日から金曜日の9:00～17:00
- (2) 通室児童生徒への支援
月曜日から金曜日の9:00～16:00(状況により弾力的に運用する)
- (3) 通室できない児童生徒へのアウトリーチ支援
週1回 9:30～11:30または13:30～15:30(状況により弾力的に運用する)

6 主な活動内容

- (1) 教育相談活動
 - ・面談による相談
 - ・電話による相談
 - ・オンラインによる相談
 - ・訪問による相談
- (2) 通室児童生徒等への適応指導
 - ① 学習活動
 - ・自主学習中心の個別の学習支援
 - ② 人間関係づくり
 - ・対人関係スキルの向上(小集団活動などによるソーシャルスキルトレーニング)
 - ・体験活動(スポーツ活動、野菜栽培、調理実習、陶器作り、遠足 等)

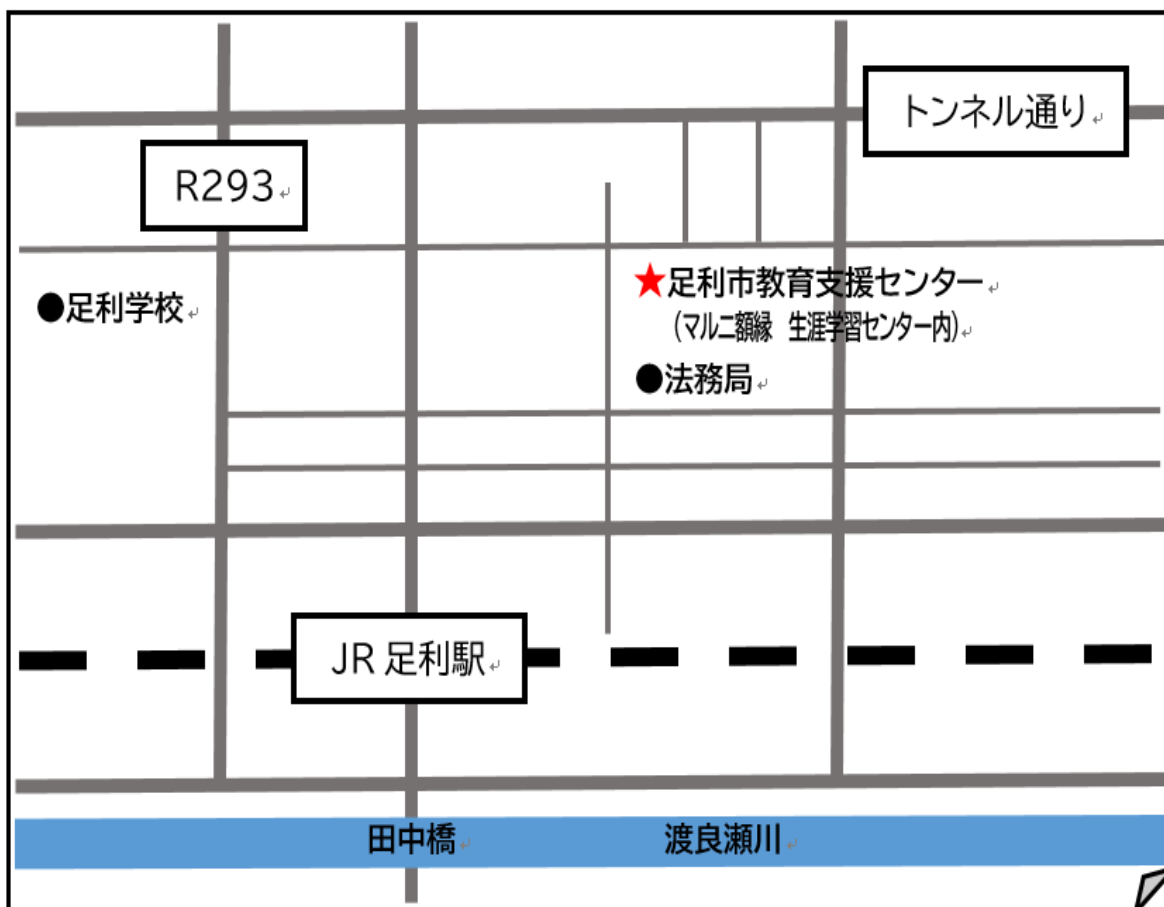
7 活動プログラム

時 間	活 動 内 容
9:00～ 9:50	フリータイム ⇒自分でやりたいことをやる時間 (読書、工作、絵を描くなど)
10:00～10:50	学習タイム ⇒ 自主学習する時間 (教科書、ワーク、プリント学習、タブレットでの学習などを自分のペースで学習)
11:00～11:50	ふれあいタイム ⇒みんなで活動する時間 (ゲーム、スポーツ、散歩など)
12:00～12:30	昼食
12:30～13:00	掃除・休憩
13:00～13:30	学習タイム 振り返り
14:00～15:00	個別支援活動①
15:00～16:00	個別支援活動②

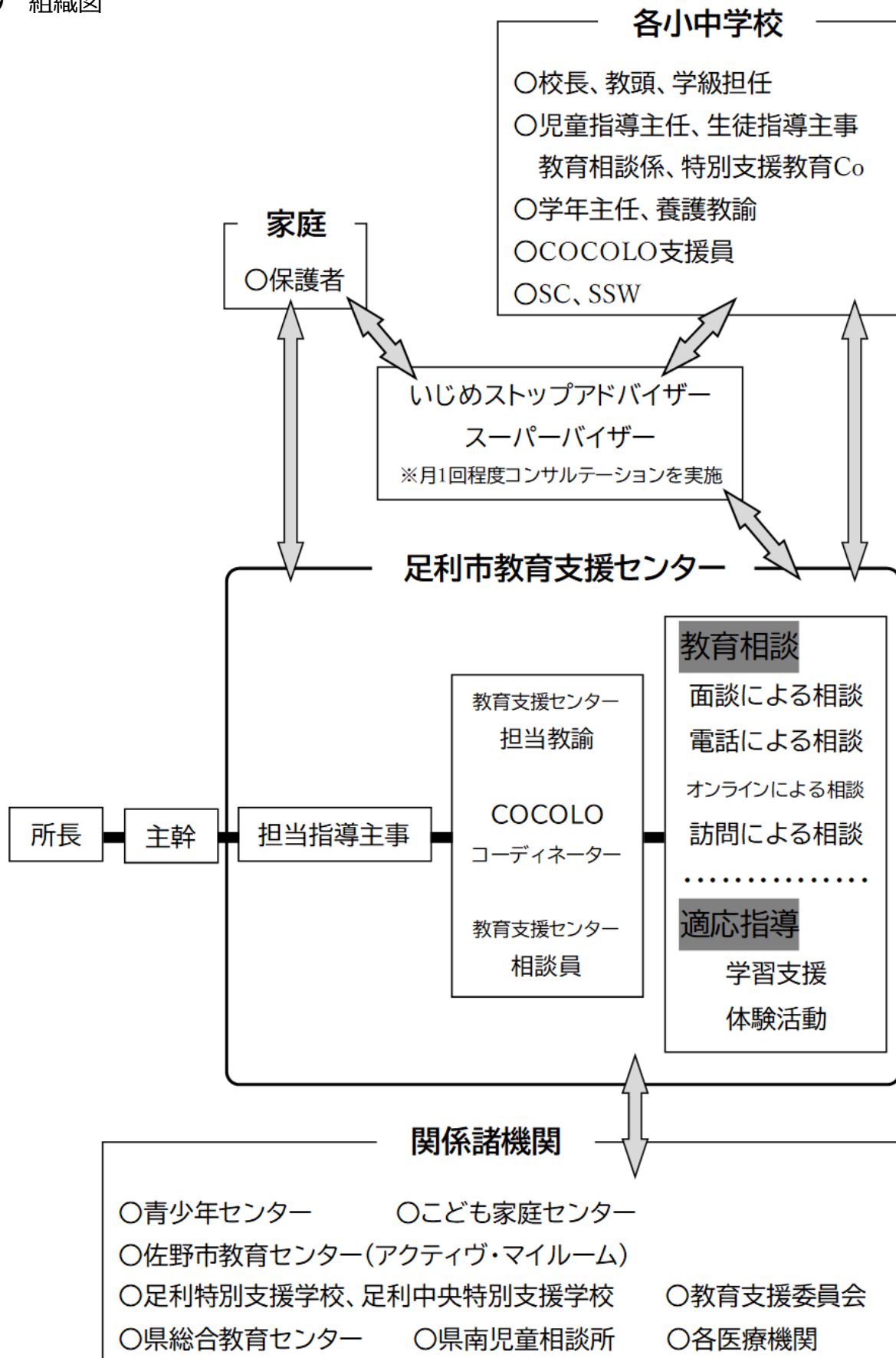
※ 各個人の状態に応じて、活動内容について相談する。

8 地図

「マル二額縁 生涯学習センター」周辺地図



9 組織図

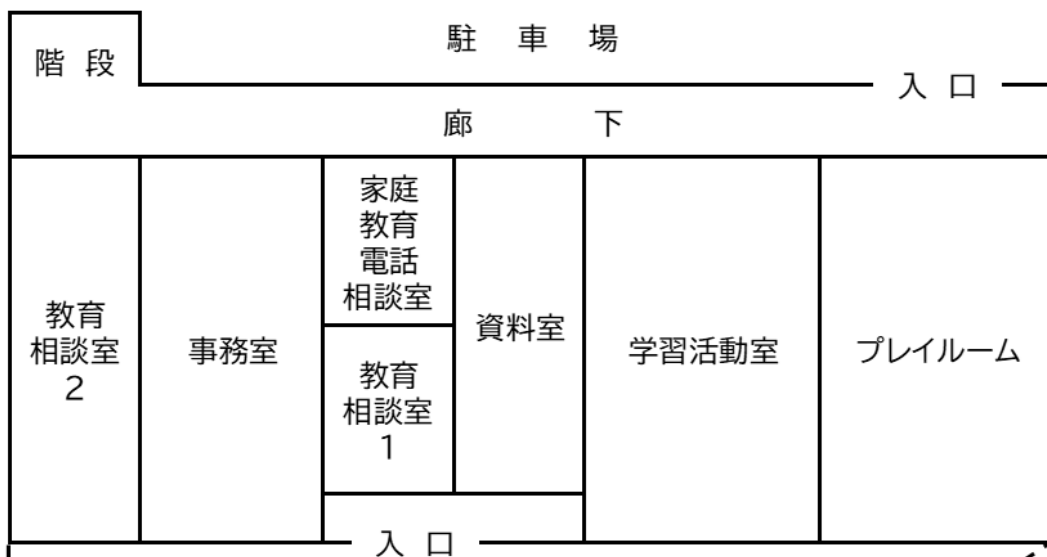


10 年間活動計画 ※状況によって変更になる場合があります。

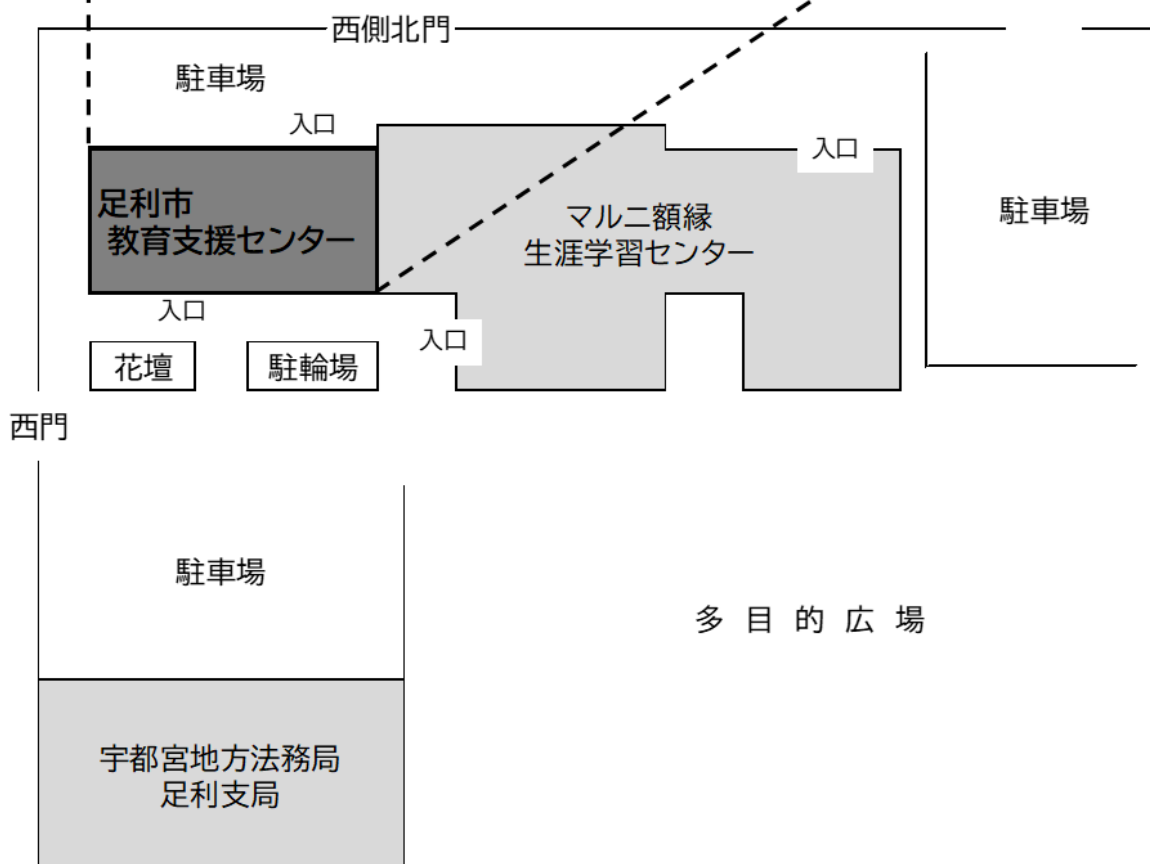
月	教 育 相 談 活 動	適 応 指 導
4	○通室児童生徒・保護者との教育相談 ○教職員との教育相談	○学習活動、野外活動、軽スポーツ、栽培活動
5	○いじめストップアドバイザーとスーパーバイザーによる教育相談	・チャレンジタイム 5月8日(木) 野菜等苗植え
6		・ミニ遠足 5月27日(火) じゃがいも掘り ・チャレンジタイム 6月3日(火) さつまいも苗植え ・じゃがいも調理実習 6月27日(金) ・交流週間 6月23日(月)～27日(金) ・チャレンジタイム 6月30日(水) 七夕飾り作り
7		・学習支援・オンライン健康観察 7月22日(火)～28日(月) ・情報交換会
8		・情報交換会 ・学習支援・オンライン健康観察 8月18日(月)～22日(金)
9		・チャレンジタイム 9月9日(火) 大根種まき ・陶器作り 9月24日(木)
10		・キャンプ体験 10月8日(水) ・バス遠足(五十部町) 10月30日(水)
11		・さつまいも掘り ・さつまいも調理実習 11月20日(金) ・交流週間 11月17日(月)～21日(金)
12		・チャレンジタイム 12月8日(月) クリスマスグッズ作り ・ケーキ作り 12月24日(水)
1		・チャレンジタイム 1月15日(木) 石焼き芋 ・肉まん作り 1月29日(火)
2		・チャレンジタイム 2月6日(金) 花壇の花植 ・お楽しみ会 2月20日(金) ・交流週間 2月16日(月)～20日(金)
3		・チャレンジタイム 3月10日(火) じゃがいも植え付け

11 見取図

足利市教育支援センター 見取図

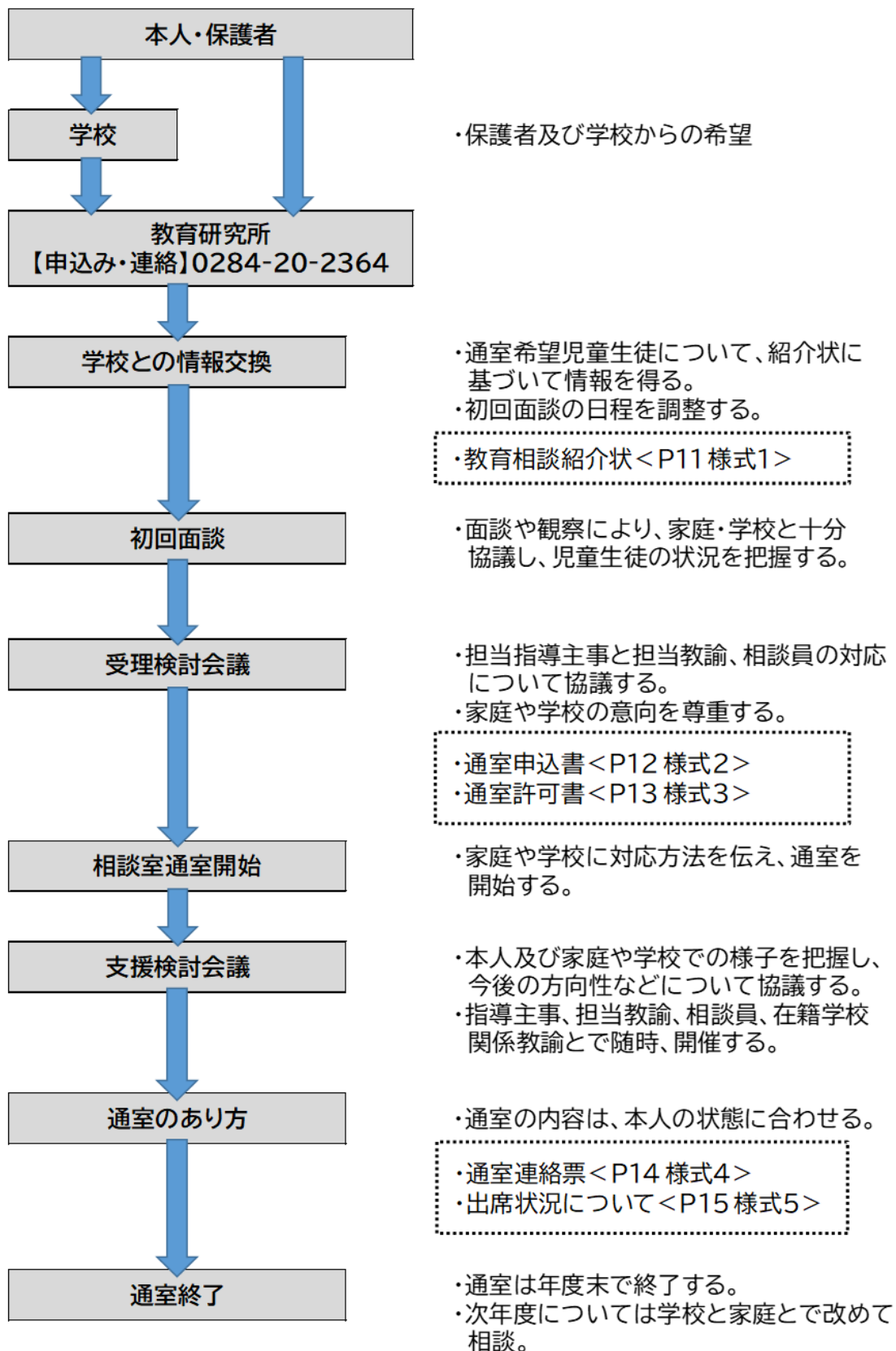


マルニ額縁 生涯学習センター見取図



12 教育支援センターへの通室の手順及び相談活動

【教育支援センターへの通室の手順】



【学校との連携】

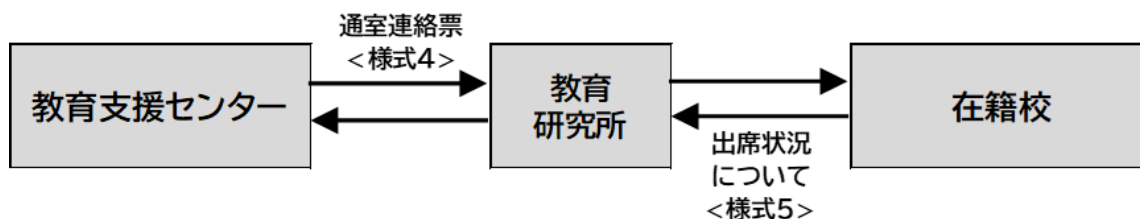
※通室開始後、下記のような通知のやりとりがあります。

教育支援センターから学校へ：**通室連絡票＜P14 様式5＞**

通室児童生徒の活動状況について、月毎に学校に送付します。

学校から教育支援センターへ：**出席状況について＜P15 様式6＞**

通室児童生徒の在籍校の出席日数や家庭との連絡について、月毎に教育研究所に送付してください。

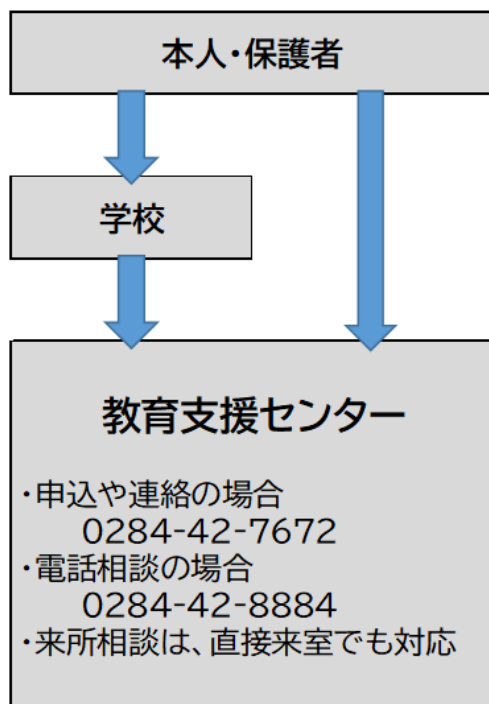


※学期に1回、交流週間を設けています。通室児童生徒の関係の先生方に来室していただき、通室生の様子の参観や、一緒に活動する機会としています。

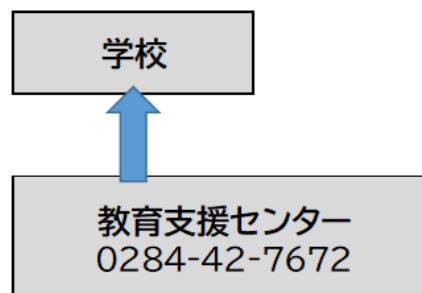
※学期に1回程度、相談員の学校訪問による情報交換を実施しています。

【相談活動】

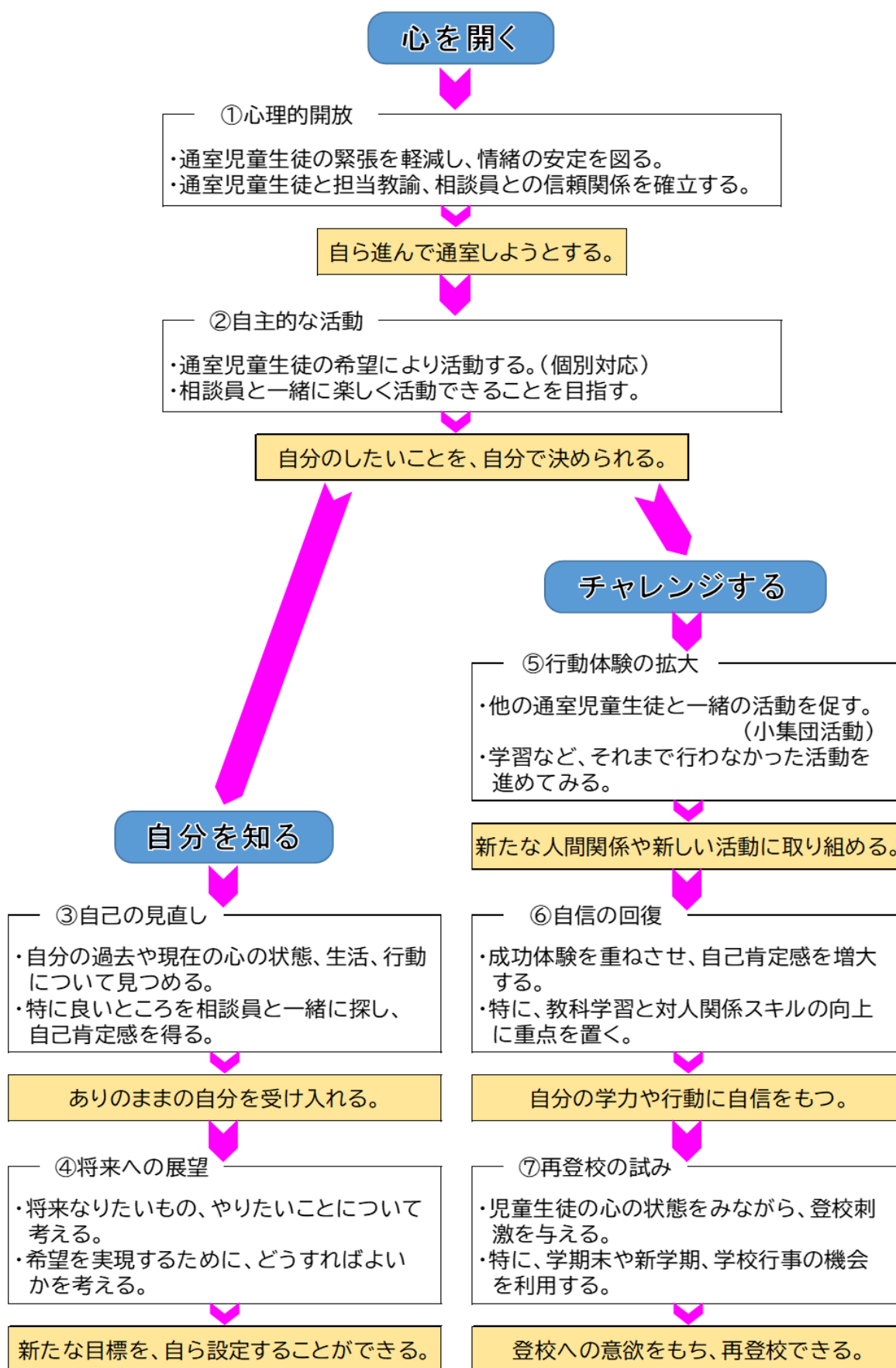
<電話相談・来所相談等>



<訪問相談>



13 通室児童生徒への適応指導の流れ



14 足利市教育支援センター Q&A

Q1：教育支援センターに通うときの服装は？

A1：制服でも私服でもかまいません。

Q2：相談室ではどのように過ごしていますか？

A2：個人に合わせて、相談しながら活動しています。

例えば、簡単な英単語の勉強や算数・数学の計算をしたり、学校のワークやプリント、タブレット端末のドリルなどをやったりしています。

また、読書や工作、卓球の他に、気分転換に屋外での活動もしています。

Q3：教育支援センターに行った日は、学校は出席になるの？

A3：校長先生の判断で指導要録上出席扱いとすることができます。

また、通知表にも出席として記入することができます。ただし、学校には行っていないので、出席簿は欠席として記録されます。

Q4：教育支援センターが家から遠いので、通うことができないのですが。

A4：教育支援センターに通うことができない児童生徒に対して、アウトリーチ支援を行っております。

葉鹿公民館にコーディネーターや相談員が出向きます。そこで、相談を行ったり、学習に取り組んだりすることができるようになっていきます。

申込みの手順は、＜P 6 相談室への通室の手順＞と同様です。

アウトリーチ支援の回数や時間については、相談の上決定します。

先生方へ

通室に関する出席の扱いについて

①教育支援センターへの通室は、在籍校の校長の判断により、指導要録上の出席扱いとすることが可能です。通知表についても、これに準ずる扱いとなります。なお、指導要録には「指導上参考となる事項」として、その旨を記入します。

②出席簿については、在籍校への教育活動への出席の有無の記録であることから、教育支援センターに通室した場合であっても、その日に在籍校に登校しなければ、欠席となります。

《参考》

指導要録の様式等については、出席日数の内数として出席扱いとした日数及び児童生徒が通室した学校外の施設名を記入します。その際、備考欄に「出席扱い〇〇日（□□市□□）通室」と出席扱いとした日数及び児童生徒が通室した学校外の施設名と所在市町名を記入します。

小学校児童指導要録・中学校生徒指導要録の手引（令和2年1月 栃木県教育委員会事務局義務教育課）より

資 料

(各 種 様 式)

(様式 1)

足〇〇親第〇〇号

年 月 日

(あて先) 足利市立教育研究所長

足利市立

学校長

教育相談紹介状

(校名) 学校 年 組(氏名) さんをご紹介します。

児童生徒の状況

学校での対応状況

今後の支援に関する学校の考え方

紹介する理由

その他 参考事項（医療機関等との相談歴、知能テスト等の検査結果等）

記入者名： _____ 記入者名の当該児童生徒との関係： _____

(様式2)

足〇〇親第〇〇号
年 月 日

(あて先) 足利市立教育研究所長

足利市立

学校長

「足利市教育支援センター」通室申込書

下記児童生徒を、「足利市教育支援センター」へ通室させたいので、保護者の同意書を添えて申し込みます。

記

1 児童生徒

ふりがな	学年 組
児童生徒 氏 名	担任氏名
生年月日 年 月 日生	

2 連絡先

自宅 ()

緊急時 () 名称 ()

同 意 書

上記のとおり、本児童生徒の通室に同意いたします。なお、通室については、保護者が責任をもって十分安全に注意させます。

年 月 日

(住所) 〒 -

足利市

保護者氏名

※ 通室方法： 自家用車 バス 電車 自転車 徒歩 その他 ()

自宅から教育支援センターまでの所要時間 (約 分)

(様式3)

足教研親第〇〇号
年 月 日

足利市立 学校長 様

足利市教育委員会教育長

「足利市教育支援センター」通室許可通知書

先頃、貴職より申し込みのありました児童生徒について、下記のとおり通室を許可しますので通知いたします。

記

学年・組	第 学年 組
ふりがな	
児童生徒氏名 (生年月日)	男 ・ 女 (年 月 日生)
保護者氏名	
正式通室開始日	年 月 日

＜取扱い注意＞

通室連絡票

令和7年度

月分

年 月 日 発

氏 名		学校		年	組
		担任	先生		

[illegible]

(様式5)

足〇〇親第〇〇号
年 月 日

(あて先) 足利市立教育研究所長

足利市立 学校
担 任 _____

出席状況について

下記の児童生徒の本校の出席日数等の状況について、下記のとおりお知らせします。

記

年 組	児童生徒氏名	
() 月の出席日数 : () 日		
出席した日 (日にちを記入)		
特記事項		

- ・翌月5日までに教育研究所に送付してください。
- ・本書に記載の内容は、県への報告（個人名を除く）に使用します。

注1) 出席した日の記入方法

(例) 5、12、18日

注2) 特記事項欄には、出席した時間帯や活動内容、家庭との連携状況など、足利市教育支援センターとの連携を図る上で必要と思われることを適宜記入してください。担任以外でかわりのあった方（複数名可）に記入いただいても結構です。その際には、記入者名があると今後の連携につながりますのでよろしくお願いします。